

京都市会だより

第40号

平成19年(2007年)

2月15日発行

発行/京都市会

編集/市会事務局

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上

TEL.075(222)3697

FAX.075(222)3713

京都市会ホームページ

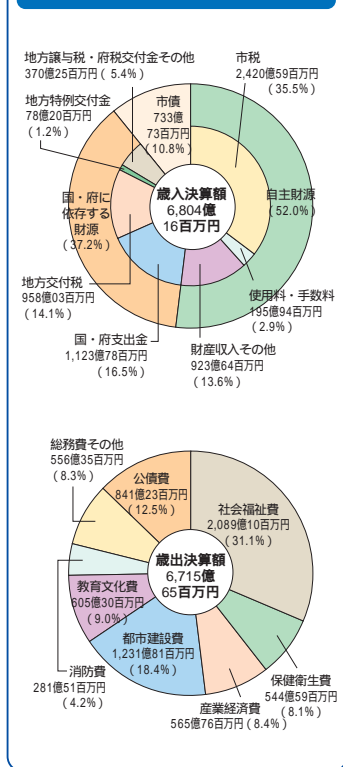
<http://www.city.kyoto.jp/shikai/>



青蓮院のクスノキ

平成17年度
一般会計決算を認定

平成17年度一般会計 歳入歳出決算の内訳



今回審議した平成17年度一般会計歳入歳出決算の概要は次のとおりです。(結果は4面参照)

歳入総額6千804億1千6百万円に対し、歳出総額は6千715億6千5百万円となり、歳入歳出差引額は88億5千1百万円の黒字ですが、翌年度へ繰り越すべき財源が84億2千万円あるため、実質収支は4億3千1百万円の黒字となっています。

平成17年度予算は、「戦略的予算編成システム」により同数量枠の圧縮により捻出した財源を、政策重点化方針に掲げる重点分野に配分するとともに、事務事業評価の結果に基づく各同等主体の施策・事業の再構築など聖域なき改革の断行や自主財源の拡充強化に努め、「財政健全化プラン」に掲げた具体的取組方策の実行が図られました。

予算の執行に際しては、組織を挙げて税収の確保に努めた結果、市税徴収率を7年連続で向上させるなど、累積赤字の解消を目指し、全庁挙げて財源の確保や経費節減が取り組まれました。これらの結果、実質収支では5年振りに黒字決算となり、単年度収支も、15億3千3百万円の黒字となりました。

1 実質収支
歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を控えた額

2 単年度収支
当該年度の実質収支額から前年度の実質収支額を差し引いた額

(今回審議したそのほかの主な議案は4面に掲載しています。)

11月市会定例会

11月定例会は、11月17日から12月15日までの29日間開かれ、市長提出議案61件、議員提出議案7件を審議しました。

市長提出議案のうち、平成17年度一般会計歳入歳出決算など決算14件については、普通決算特別委員会を設置して付託・審査のうえ、すべて認定しました。

また、平成18年度一般会計補正予算など3件については、二つの予算特別委員会を設置して付託・審査のうえ、可決しました。職員退職手当支給条例の一部改正など議案41件については、撤回された議案1件を除き、それぞれ担当の常任委員会で審査のうえ、40件を原案のとおり可決しました。

更に、人事委員会委員の選任など議案3件についても、原案のとおり可決しました。

議員提出議案については、認定子ども園の実施に関する意見書など7件の議案を原案のとおり可決しました。

定例会の経過

開催日時	委員会	審議内容
11月17日	本会 議	会期の決定、議案の提案説明など
11月21日 22日	本会 議	議案の処理、予算・決算特別委員会の設置、代表質問など
11月21日 24日 12月6日 14日	普通決算特別委員	正副委員長の互選、一般会計等の決算の審査など
11月21日 7日 12月7日 14日	普通予算特別委員	正副委員長の互選、一般会計補正予算等の審査など
11月21日 7日 12月7日 14日	公営企業等予算特別委員	正副委員長の互選、地域水道特別会計補正予算の審査など
12月8日 11日 14日	常任委員会	付託された議案や請願の審査など
12月15日	本会 議	決算や議案、意見書の議決など